

PC工法施工管理技術者資格認定のための

更新講習会開催のご案内

主催 一般社団法人プレハブ建築協会

当協会では、プレキャスト鉄筋コンクリート工事（以下、「PC工事」）の施工管理の適正化を通じ、技術者の資質の向上と社会的地位の確立を図るため、協会独自の自主認定制度である「PC工法施工管理技術者資格認定制度」を制定し、平成18年3月以降、過去6回にわたり講習・試験を実施いたしました結果、現在383名が認定、登録されております。

今回、平成25年度事業として第3回（平成20年度）登録者を対象とした認定を更新するための講習会を開催することになりました。つきましては、第3回登録者の方々におかれましては、受講されますようご案内申し上げます。

尚、当協会ではPC部材品質認定制度、PC工法溶接資格認定制度及びPC構造審査制度などの自主認定制度を制定して、PC工法による建築物の品質確保に努めてまいりました。建築基準法や住宅品質法（住宅の品質確保の促進等に関する法律）など関連法令の整備が進み、日本建築学会のJASS10（プレキャスト鉄筋コンクリート工事）標準仕様書・同解説が2013年に改定されるなど、建築物の性能の向上や品質の確保がより一層求められる情勢になっています。

このような背景のもと、当協会・PC建築部会でも、プレキャスト鉄筋コンクリート工事施工技術指針（2013年版）を刊行するなど、PC工法の技術の向上と健全な普及に努めてまいりました。

この制度は、PC部材を用いた建築物の工事現場における施工管理全般に関わる資格認定制度で、受験資格は以下に示すとおりです。

(参 考)

受験資格：一級建築士または1級建築施工管理技士の資格を有し、過去15年以内にPC工事の施工管理に1年以上従事した経験をもつ者で、PC工法施工管理技術者講習会の講習修了者とします。なお、受験資格として対象とするPC工事は、上記プレキャスト建築技術集成の適用範囲であるW-PC、WR-PC、R-PC、SR-PCの各工事で、床及び主要な構造部（柱、梁、耐力壁）の全部または一部にPC部材を用いているものとします。すなわち「床と柱」、「床と梁」または「床と耐力壁」が必要条件です。

1. 開催地・開催日時・会場

開催地	開催日時	会場
東京	平成26年2月6日(木) 講習：10:30～15:00 試験：15:15～16:15	連合会館 2階 201会議室 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 最寄駅：千代田線「新御茶ノ水」・丸の内線「淡路町」・都営新宿線「小川町」・JR線「御茶ノ水」の各駅
大阪	平成26年2月6日(木) 講習：10:30～15:00 試験：15:15～16:15	サンアールビル東館 5階 503号室 大阪市淀川区西中島5-9-2 最寄駅：「JR 新大阪駅」「地下鉄 新大阪駅、西中島南方駅」の各駅

2. 講習科目・講師

- (1) 挨拶 (10:30～10:35) (一社)プレハブ建築協会 PC 建築部会代表者
- (2) 工法紹介 (10:35～10:55) ビデオの上映
- (3) 講義 (10:55～12:30) テキストに基づく講義 (講師は当日紹介)
- (4) 休憩 (12:30～13:30)
- (5) 講義 (13:30～15:00) テキストに基づく講義 (講師は当日紹介)
- (6) 事務連絡 (15:00～15:05)

3. 申込方法

第3回更新の有資格者に受講申込書を送付いたしますので、別紙の「**受講申込書**」に必要事項を明記し、申込締切日までに郵送または直接持参の何れかで協会事務局に申し込んでください。受講資格確認後、事務局より「**受講票**」を発送しますので、大切に保管し当日持参してください。尚、やむを得ず今回の更新講習会を受講できない場合は、「更新延期申請書」を提出することにより、次回に限り受講することができます (但し、更新後の有効期限は平成 31 年 3 月 31 日です)。

申込先：〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-3-13 M&Cビル
(一社)プレハブ建築協会 PC 建築部会担当事務局 (鳥海、飯塚)
TEL:03-5280-3121 FAX:03-5280-3127 e-mail:pc-kenchiku@purekyo.or.jp
銀行口座：みずほ銀行 新橋中央支店 普通預金口座No.1091829 (振込手数料はご負担願います)

受講申込書締切日：平成 26 年 1 月 17 日 (金) 必着

4. 受講料及びテキスト代

	PC 建築部会・会員	左記以外	備考
受講料	15,000 円	20,000 円	※会員料金適応者については、PC 建築部会所属会社の社員を対象と致します。

5. 登録手続等

- (1) 登録手続：講習会終了後、「更新認定証」を交付致します。
- (2) 登録名簿：「登録名簿」に登録番号、氏名などを記載し、公表します。
ただし、これら個人情報の公表を辞退される場合は、その旨申し出ていただきます。

受講料及びテキスト代は、上記銀行口座にお振り込みいただきますが、納入料金の払い戻しはできませんので予めご了承ください。
ご不明の点は、事務局までお問い合わせください。